

博物館・歴史資料館だより

古文書解読講座のご案内

■日時 5月26日(土)

午後2時～4時

■講師 田中 豊 先生

■会場 揖斐川歴史民俗資料館

講座参加希望の方は、資料館へ電話でお申し込みください。

TEL 22・5373

揖斐川伝統芸能フェスティバル 開催のご案内

文化の町づくり特別事業の揖斐川伝統芸能フェスティバルでは伝統太鼓踊りや揖斐子供歌舞伎を上演します。

■日にち 5月3日(祝)

■会場 揖斐川町中央公民館

伝統太鼓踊り(12時から)

谷汲踊、春日太鼓踊り、白樫踊り、三倉の太鼓踊り、徳山ほっそれ、川上ほうろ踊り

子供歌舞伎(11時、15時、19時 3回上演)

鏡山旧錦絵(中町組)

バザー 10時から15時

※雨天の場合は、4日13時30分から揖斐小学校校庭で開催します。

企画展のご案内

端午の節句にちなむ収蔵作品展を開催します。

■会期 5月27日(日)まで

■会場 揖斐川歴史民俗資料館

主な展示品

手染めの鯉のぼり(昭和初期)

武者人形と甲冑飾り

鐘馗図(蓑虫仙人筆)

端午の節句座敷飾り

関ヶ原合戦絵団

薩摩守忠則(橋本一邦画)



▲手染めの鯉のぼり



▲武者人形と甲冑飾り



▲関ヶ原合戦絵団



▲鐘馗図



▲薩摩守忠則

いびがわ

特産品シリーズ スギナ (トクサ科)

「つくしだれの子 すぎなの子 土手の土 そっとあげ つくしの坊やが のぞいたら外はそよ風 春の風」と歌われているようにスギナとツクシとは親子の関係にあります。先ず歌のようにツクシが顔を出します、筆のような顔は深い袴に包まれていて、生長するにつれ袴の間隔が開き、筆の顔もほころびて繁殖の為の胞子を飛ばします。そして親にあたるスギナが顔を出します。葉の退化した鱗片と緑色の茎からなっている見事な細工物です、このスギナは栄養を担当し、ツクシが繁殖を担当しています。

食用にはツクシ、スギナともに利用されて来ました、ツクシは胞子の飛ばない堅いものが食べ頃で、袴を取って炒めて佃煮のように味をつけて食べます、明治天皇はことさらツクシ料理を好まれたようです。スギナは汁物として用いられていますが、生長したスギナを刈り取り、水洗いし、乾燥したものは利尿、解熱、咳止めに一日量5-10グラムを水400mlで煎じて食間に服用します。

岐阜薬科大学名誉教授 水野瑞夫

